



プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる**学術・技術専門家集団**として**社会への情報提供を行う**ため、本会の主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。
今回は、「**日本原子力学会シンポジウム**」開催のお知らせです。

日本原子力学会シンポジウム開催のご案内 消費者のギモン 福島県産ってどうなの？

日本原子力学会は、福島県と共同で「除染推進に向けた地域対話フォーラム」を開催し、福島県民の皆さまの放射線・放射能や除染に関する疑問にお答えする活動を行ってきました。また、「福島特別プロジェクト」を学会に設置し、福島の復興、環境回復支援のため「除染情報プラザ」への専門家の派遣を行うとともに、福島市、郡山市、いわき市でシンポジウムを既に10回開催するなど、福島の皆さまに寄り添った活動を行っております。

当学会では、その時々に応じた課題を取り上げ住民皆さまの判断をサポートできるような情報提供などを今後も引き続き行って参りたいと考えています。今回はその一環として、初めて東京で開催し、福島県の食品の安全確保への取り組み、農林水産物の生産、出荷の現状について、関係者の方々からご報告いただき、ご参加いただいた皆様との間で幅広く意見交換を行いたいと考えています。

日 時 :平成29年3月26日 (日) 13:30~17:00

場 所 :大手町ファーストスクエアカンファレンス Room B+C

東京都千代田区大手町 1-5-1 ファーストスクエアイーストタワー 2F

アクセス : <http://www.lofsc.jp/access/>

主 催 :日本原子力学会

後 援 :福島県、環境省福島環境再生事務所

協 力 :除染情報プラザ

参加費:無料

プログラム:

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 【報告】日本原子力学会福島特別プロジェクトの取り組み | 福島特別PJ代表 井上 正 |
| 【講演】食品中の放射性物質検査結果から福島県を考える | 農林水産省消費・安全局食品安全政策課長 吉岡 修 |
| 食品中の放射性物質に関するリスクとその経験からの報告 | 消費者庁消費者安全課 石川 一 |
| 原子力事故による風評と闘う福島の農業の今・そして未来 | J Aふくしま未来 代表理事組合長 菅野 孝志 |
| 福島の農林水産物の流通拡大に向けた取組事例 | 復興庁企画調査官 木原 栄治 |
| 首都圏に住む消費者として | 消費生活アドバイザー 浅田 浄江 |

【全体討議】

本シンポジウムの取材申込みについて

3月23日(木)までに http://www.aesj.net/events/f_symp170326 または Fax03-3581-6128 にてお申し込みください。

なお、取材希望が多い場合、1社の人数を制限させていただくことがあります。

本件に関する取材等お問合せ先 (9:30~17:00 土日・祝日除く)
日本原子力学会事務局 TEL : 03-3508-1261 / E-mail : kikaku@aesj.or.jp